



「おっきいおいも、とったぞー」

10月16日 ポピーの種まき&さつまいも掘り大会(鬼怒フラワーラインの花畠で)

広報しもつま 11月号
2016年
毎月10日発行
No. 727

■発行／下妻市市長公室秘書課 ☎0296-43-2111
■印刷／富岡印刷所

■URL http://www.city.shimotsuma.lg.jp/
E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
広報しもつまは、資源保護のため再生紙を使用しています。



—— 地域を守る、地域のチカラ

消防団としての主な活動

- ・火災時の消火活動
- ・火災予防活動
- ・消火訓練など各種訓練
- ・市防災訓練への参加
- ・災害時の広報活動など



消防団員募集

下妻市消防団



水防団としての主な活動

※下妻市消防団は、水防団も兼務しています

- ・河川の巡視
- ・各種水防工法の実施
(積土のう、月の輪など)
- ・水防訓練への参加
- ・水害時の広報活動など

今、若いチカラを求めています —

下妻市消防団では毎年、新規団員を募集しています
市内に居住または勤務している18歳以上で、健康な方なら男女を問わず入団できます

【問い合わせ・申込先】下妻市消防交通課・消防防災係 ☎0296-43-2119

安全・安心な水道水



Interview

株式会社
江東微生物研究所
(平成28年度水質検査委託者)
環境分析センター検査部
副部長
今野 英明 氏

下妻市の水道水は安全です

平成27年度から現在までの検査結果を見ると、下妻市の水道水は水質基準値を超過したことがありません。ですので、下妻市の水道水は安全な水と言えます。

さらに、検査結果から不純物の少ない消毒剤を用いて適切な浄水が行われていることが分かります。水道水とミネラルウォーター水質の違いを一言でいえば、塩素処理されているかどうかの差になると思います。安全面でも水道法の水質基準はミネラルウォーターの食品衛生法の基準と比較して、厳しい基準となっています。

水質検査で安全な水を確認

市では、水源からじや口までの水質を厳しく監視しています。水質基準項目数は51項目にも及びます。市の検査結果は、どれも基準値を大幅に下回っていますので安全です。

【検査頻度】

- ①水源 各井戸年1回
- ②じや口 毎月1回
- 毎日検査：色・にごり・塩素
- ③水道水中の放射能検査
- 水源 各井戸年1回
- じや口 年4回

※毎日検査、塩素の検査以外は、民間企業に業務委託しています。



水源は「地下水」と「霞ヶ浦」

市の水道水の水源は、約60%が「地下水」です。市では自己水源として地下水をくみ上げ、市内の浄水場で浄水した水を水道水として市内の各家庭等に送っています。市が地下水を採取している地層は、一番深いところで約300メートルにもなり、地下周辺に有害物質が無く、周辺の影響を受けやすく、シアン、ベンゼン、水銀等の化学物質により水質が悪化する可能性もあるためです。これは、市が地下水を採取していない浅い地層では、周辺の影響を受けやすく、シアン、ベンゼン、水銀等の化学物質により水質が悪化する可能性もあるためです。

地下水以外の水道水の水源は、約40%が「霞ヶ浦」の水です。市では茨城県（茨城県用水供給事業）が霞ヶ浦から取水し、県営の浄水場（関城浄水場）で浄水した水を購入しています。県から購入した水は、市内の浄水場で浄水した水と混ぜた状態で各家庭等に送っています。

水質検査の一例

大腸菌検査
陽性の場合、発光します

塩素消毒の残留効果検査
水道水に塩素成分が残っているかを確認

水道水の放射能検査
ゲルマニウム半導体検出器にて測定

細菌検査
水道水中の細菌を培養し、細菌の数をかぞえます

健康のために水を飲もう

私たちの体の約60%は、水でできています。水分不足は、大きな病気のリスクとなります。喉が渴く前に、意識的に、こまめに、水分を補給しましょう。

問い合わせ
上下水道課
44-5311

水道水は2リットルで0.4円

市の水道料金は、1立方メートル（1000リットル）当たり213円。例えば、2リットルのミネラルウォーターと水道水を比較すると、市の水道水が0.4円に対して、ミネラルウォーターは94円（平成28年9月・総務省統計局調）となります。水道水は安価で利用できるので、とても経済的です。

【表1】価格比較

項目	水道水	ミネラルウォーター
2リットル	0.4円	94円
1,000リットル (1立方メートル)	213円	47,000円

※水道水は、口径20ミリに加入した場合で算出
※ミネラルウォーターの価格は、総務省統計局「主要品目の都市別小売価格調査(水戸市)」を参照

【表2】殺菌方法の比較

項目	水道水	ミネラルウォーター
基準法令	水道法	食品衛生法
殺菌方法	塩素	加熱等 ※除菌・殺菌無しの物も有り

水道水は、塩素による殺菌処理を行います。水道法では、家庭にあるじや口から出る水の中に含まれる塩素が1リットル当たり0.1ミリグラム以上でなければならぬことが規定されています。じゃあから出る水の塩素の匂いが苦手という意見などを耳にすることがありますですが、この匂いは殺菌効果が持続しているという証です。健康上に問題はありませんので、安心してお飲みください。

水道水は、日常生活や産業活動に欠かせない重要なライフラインの一つです。今回は、安全・安心な下妻市の水道水が皆さんどのように送られているのか、水道水の水源や具体的な価格、安全性を維持するための水質検査の内容を紹介します。

塩素は殺菌効果が持続



山野草の鉢植えに見入る来場者

下妻市自然愛護協会が主催する「秋の山野草展」が、小貝川ふれあい公園ネイチャーセンターの展示室で開催されました。

黄色い花をつける秋の七草・オミナエシや細い茎に青紫色で釣鐘形の花をぶら下げるイワシャジンなど秋を彩る山野草の鉢植え約400鉢が来場者を魅了しました。

自宅の庭で山野草を育てているという、つくば市から来場した50代女性は「山野草はかわいい花をつける。派手さはないが可憐な感じが見ていて落ち着ける。展示には珍しい種類もあって参考になる」とざらりと並ぶ鉢植えに感心していました。



道路沿いのごみを拾うシルバー人材センターの会員

市民の憩いの場となっている砂沼広域公園の砂沼サンビーチ周辺で、下妻地方広域シルバー人材センターの清掃ボランティア活動が行われました。早朝から同センターの会員22人が集まり、道路沿いのごみなどを拾い集めました。

シルバー人材センターは、豊富な経験・知識・技能を持った高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織です。

同センターのボランティア委員会で副委員長を務める関日出男さんからは「地域に貢献しようと年2回、奉仕活動をしている。秋のイベントで下妻を訪れる人が多くなるので、きれいなまちで迎えたい」と話が聞けました。

まちのわだい

Town Topics

秋の山野草展
9月23～25日



10月16日



掘り出したさつまいもと参加した子どもたち

市民の憩いの場をきれいに
下妻地方広域シルバー人材センター
「清掃ボランティア」
10月12日

鬼怒フリワーライン「ポピーの種まき＆さつまいも掘り大会」



10月16日



森理事長(左)から稻葉市長(右)に車椅子2台が手渡されました

平成30年4月開校を目指して「下妻中学校校舎改築工事起工式」

市は10月15日、「下妻中学校校舎改築工事起工式」を同校第一体育館で行いました。市長、市議会議長、県議会議員、地元自治区長、PTA、工事関係者など約80人が出席し、工事の安全を祈願しました。

同校の現校舎は、建築後40年以上が経過し老朽化が著しく、耐震性の確保も課題となっていました。市では平成25年8月に府内ワーキングチームを設置し、建設地など含む検討を開始。平成26年5月には下妻中学校建設委員会を設立し、基本計画から実施設計まで約2年をかけ、市内の各界各層から意見・要望などを聴取しながら事業を進めてきました。

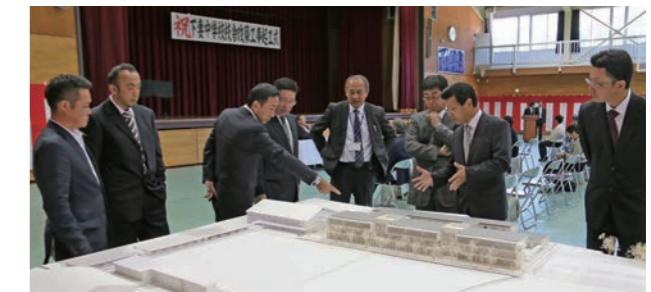
式典で稻葉市長は「新しくできた下妻中学校が、生徒からも、地域の皆さんからも『すばらしい学校』だと言われるような学校を建設し、学校教育の発展に寄与できるものと確信している」とあいさつし、工事関係者に



多目的に利用できる昇降口前の大屋根(外観イメージ)

は工事期間中の安全施工を呼び掛けました。

今後は、既存校舎を使用しながらの工事となるため、生徒や教職員をはじめ学校利用者の安全面に配慮し、平成30年4月の開校を目指していきます。

新校舎を模型で確認する起工式の出席者たち
(下妻中学校第一体育館で)

開放的な空間と生徒が集う昇降口正面の大階段(内観イメージ)

温かい善意ありがとうございます

結城信用金庫から車椅子2台寄贈

結城信用金庫の森光郎理事長が9月28日、市役所本庁舎を訪れ、市長公室で車椅子2台の寄贈式が行われました。

森理事長は「毎年6月15日の信用金庫の日にちなみ、地域貢献活動の一環として愛の募金活動を行い、障害のある方や体の不自由な方への支援を目的に営業地域の市町へ車椅子などを寄贈しています。今年は下妻市で有効に利用していただければ」と語り、稻葉市長に車椅子を手渡しました。

稻葉市長は「ノーマライゼーションを推進する上で大変ありがたい。早く、市内の公共施設に配置し、市民に有効利用されるようにしていきたい」と感謝の言葉を述べました。

有料広告欄

ほつとレポ・ライン

Hot Repo Line

市民の声

コシガヤホシクサの保護活動にご協力を

絶滅の危機にあるコシガヤホシクサについて、総合的な学習の時間から砂沼での野生復帰活動を知り、「コシガヤホシクサを守る活動」を始めた下妻中学校3年5組の皆さん。今回は、清掃やPR活動に取り組む同クラスの平石朋花さんからのお便りを紹介します。

皆さんは、コシガヤホシクサという草を知っているでしょうか。きっと知らない人が多いと思います。

私たち3年5組では、総合的な学習の時間に、地域社会のために自分たちにできることについて話し合い、「コシガヤホシクサを守る活動」をすることになりました。そこで私たちは、皆で自然を守り、コシガヤホシクサの保護PR活動を行うことを決定しました。

まず、活動を行うためには、私たち自身がコシガヤホシクサについて知らなければいけないとthoughtしました。そこで1学期には、ホシクサについての理解を深めるため、クラス全員でコンピューターを使った調べ学習を行いました。この活動により、コシガヤホシクサは今、絶滅の危機にあることを知りました。この草は一度越谷で絶滅しており、その後、下妻市の砂沼で発見されました。しかし、砂沼に自生していたものも絶滅し、今では、栽培したものを野生復帰させる活動が行われています。

調べ学習を通して、私たちはもっとホシクサについて学ばなければならぬと考えました。その時、STOP!温暖化ネットもつまで「エコネット塾」という活動を行うことを知りました。この活動は、コシガヤホシクサの野生復帰現場や栽培状況を観察するという内容で、私たちはクラスで参加しました。

コシガヤホシクサ(ホシクサ科)



かけい
花茎10~15cmで、7月から9月に先端に白い花の集まりの頭花(6~7mm)をつける。花の形が星のように見えることが花の名前の由来となっている。

撮影:国立科学博物館



砂沼の清掃活動(9月28日)

有料広告欄



きびきびとした動きを見せる下妻市消防団の操法



堂々と入場行進する下妻市消防団の選手たち

第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会が、下妻市二本紀のフィットネスパーク・きぬ多目的第二グラウンド駐車場で開催されました。県西地区の10市町から全10チーム・選手60人が出場し、ホースを延ばして消火するまでの確実性や速さなどを競い、日頃の訓練の成果を披露しました。

下妻市消防団からは、第7分団の精銳6人が出場。機敏な動きで見事な操法を披露し、5月からの厳しい訓練の成果を存分に發揮しました。

消防団員となって4年目を迎えた指揮者を務めた浅川政喜さんは「けがを乗り越え、一致団結して力を發揮できた」と充実感に満ちた笑顔でした。

広報しもつま2016年10月の記事に誤りがありました。
お詫びして訂正します。

- 10ページ:まちのわだい「空手の世界大会で活躍誓う」の記事
- 大会名称
【誤】空手1フレミアムリーグ2016沖縄大会
【正】空手1フレミアリーグ2016沖縄大会
- 写真キャプション
【誤】活躍を誓う握手(右から須藤市議会議長、須藤選手、稲葉市長)
【正】活躍を誓う握手(右から須藤市議会議長、浅野選手、稲葉市長)

鍛えた消防の技競う

第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県西地区大会

10月16日

有料広告欄



委嘱書を受ける塚田さん(右)と井上会長(左)

オリンピックで2大会連続のメダル獲得(柔道女子78kg超級・2004年アテネで金、2008年北京で銀)を成し遂げた塚田真希さんが、「下妻市体育協会名誉会員」に就任しました。

塚田さんは、下妻市黒駒の出身。オリンピックのメダリストであるとともに数々の柔道大会において輝かしい成績を収めています。特に皇后盃全日本女子柔道選手権大会の9連覇は、大会史上最多優勝者として現在も記録は更新されていません。平成28年4月からは指導者として東海大学柔道部の女子副監督に就任。同年8月のリオオリンピックでは柔道女子のコーチとして選手団を支え、日本勢のメダル獲得に貢献しました。

同協会では、下妻市出身の塚田さんに下妻市の体育発展等に協力を得たいという思いから名誉会員就任を依頼。塚田さんから快諾を得て、5月21日の平成28年度総会で承認されていました。井上暢会長は10月12日、東海大学の研究室を訪れ、委嘱書を手渡しました。

委嘱書を受けた塚田さんは「現在いろいろなことにチャレンジし続けている。下妻市は私自身の基盤を培った原点であり、初心を忘れないように心掛けている。下妻市の体育発展に協力できることは本望です」と話していました。

女子柔道の選手としての経験はもちろん、指導者としての知識も豊富な塚田さん。同協会の名誉会員としての今後の活躍が下妻市の体育発展等につながるものと大いに期待されます。

女子柔道・塚田真希さん「下妻市体育協会名誉会員」就任

10月12日

キャンドルナイト2016 しもつまやちよ

「想い」をテーマに、今年で10回目を迎えた下妻青年会議所主催の「キャンドルナイト2016しもつまやちよ」が10月22日の夜、砂沼広域公園・多目的広場で開催され、約1万1千個のキャンドルが幻想的な世界を創り出しました。



夢キャンドルシートを眺める親子



広場に国蝶オオムラサキを表現したキャンドルアート



諸のモーターショー

砂沼 FRIENDLY FESTIVAL

未来へかけ橋
実現しよう！東京直結する鉄道を



「ゲツツ!!」ダンディ坂野お笑いステージ



イバラッパーによる茨城弁ラップのライブ



キックターゲット



チビッコ広場「ロードトレイン」



消費者行政活性化社会実験事業チャレンジショップ（下妻中学校）



NEVA GIVE UP
ステージ



「ローズポークのしゃぶしゃぶ、柔らかくておいしい」

農畜産まつり
ローズポーク試食



東京直結鉄道建設・誘致
PRコーナー

「下妻の方々に東京直結鉄道建設・誘致の運動を知つてもらう機会になつた。これから若い人や子どもたちのために頑張つていきたい」

東京直結鉄道建設・誘致促進大会
茨城ブロック大会実行委員長
下妻市商工会 青年部
部長 築嶋 尚文 氏

食べる・遊ぶ・体験する下妻の秋イベントに2万1千人楽しむ



しもつま砂沼 フェスティバル2016

フォト
レポート

下妻の秋の一大イベント「第26回しもつま砂沼フェスティバル」が
10月22日(土)・23日(日)の両日、砂沼サンビーチで開催され、
県内外から2万1千人の人出でにぎわいました。

10月23日(日)の「第29回砂沼フレンドリーフェスティバル」では、
東京直結鉄道建設・誘致促進大会茨城ブロック大会が開催されたほか、
タレントや歌手などのステージが、会場を盛り上げていました。



市民交流広場「市民ステージ」



脳年齢測定コーナー



家庭の省エネアンケート



オープニングセレモニー
(法泉寺保育園鼓笛隊)



寺尾 美香さん
美那ちゃん
菜那ちゃん
(下妻丙・大町)

VOICE PRコーナー

参加者の声

下妻市コミュニティバス

「シモンちゃんが描かれたかわいいバスで、子どもたちも乗りましたが、お年寄りの方も便利になるのでは？」

「お気に入りの犬のおもちゃが直つて本当にうれしかった」

いばらき都市
緑化フェスティバル
プリザーブドフラワー
アレンジ体験教室

「かわいいお花のフォト
スタンドができました」

市村 結奈ちゃん
瑞稀ちゃん
(村岡)

みんなの ギャラリー

わがやの にんきもの



佐口 希空ちゃん

則夫・滋子さんの三女 神明

希空に伝えたい事が1つあります。それは、「ありがとう!」の言葉です。

希空がいてくれるから楽しく過ごせる。笑うこともできる。怒ることも涙を流すことも…。

毎日楽しく過ごせるのは、希空のおかげです。

これからもずっとよろしくね。頑張ろうね。



椎名 爽人・愛美ちゃん

隼人・幸江さんの長男・長女 前河原

いつも笑顔で元気な爽人くん。車と妹が好きでいつも一緒に仲良し。

お兄ちゃんになった爽人くんは、愛美ちゃんにいろいろ教えてくれたりします。いつも元気にダンスしたり、お歌を歌ったり、とてもぎやかです。

これからもすくすく育ってね♡



米山 楓香ちゃん

真史・雪香さんの長女 前河原

ママがくしゃみをすると、「だいじょうぶ?」と聞いてくれたり、お風呂上がりのパパに、「パンツはいてー!」とパンツを渡してくれたりと優しい楓香♡

アンパンマンが大好きで、毎日アンパンマンとバイキンマンのお人形と一緒に寝ています。



口頭詩

子どもの純粋な
心のつぶやき



よしかわ ゆり
3歳11ヶ月時点
(大和保育園)

わ
おつきなき
きいろいはっぱがいっぽい
こつあには
きいそいはっぱがいっぽい
いっぽいおちている
おおきいのもあるね
はーとのかたちもあるね
おはな
みたいだね

きいろいはっぱ

【解説】
保育園の帰り道に大きな木や、落ち葉を見て言つた言葉です。見てみると本当に花のようでした。

門先の吾にはほ笑み「お早よう」と元気をくれる学童の列
左千夫の作の野菊の墓を
庭すみの小菊の開花に想い出す
市役所の窓に藍ふかみゆく
朝まだき新聞受けに落ちる音
幾ばくもの琉球朝顔咲きそふ

門先の吾にはほ笑み「お早よう」と元気をくれる学童の列
左千夫の作の野菊の墓を
庭すみの小菊の開花に想い出す
市役所の窓に藍ふかみゆく
朝まだき新聞受けに落ちる音
幾ばくもの琉球朝顔咲きそふ

未 知 の 世 界 を し ば し ば 描 く
木 村 り ん (下妻乙)
寺 田 阳 子 (下妻乙)
神 郡 亜 佐 (高道祖)
小 竹 昌 子 (五 節)

汲みおけるバケツの水が固ひきり
ひと肌ほどゆきあひの空

※ゆきあひ(行合)の空:夏と秋の混じりあつた空

西原保育園 ハロウインパーティー♡



◀年長(ぞう組)の皆さん



自分の手形や足形を使ってさまざまなオバケ作りに挑戦した子どもたち。「かわいくしたいからリボンつけていい!」「ふさふさの髪にしたよ~!!」と、それぞれのイメージを形にして素敵な作品ができました。「オバケと一緒にパーティーだ!!」

市民文芸

俳句

荒れ予報車庫へ抱きこむ菊の鉢 小竹 善文(五 節)

立待月ホテルロビーの宴かな 塚田三樹子(下妻丁)

こゝにまた使はぬ畠猫じやらし 神郡 貢(高道祖)

ふり返る月日一束秋深む 平石 律子(下 田)

短歌

小竹 善文(五 節)

塚田三樹子(下妻丁)

神郡 貢(高道祖)

平石 律子(下 田)

今年の8月でちょうど10年になります。長いようで短いという間だった感覚ですね。帰郷した当初は、あまり馴染めず、休みの度に上京していましたように思います。ある時、下妻市で商売している縁があり、下妻市商工会青年部に入会しました。青年部活動を通じて砂沼まつり、花とふれあいまつり、小貝川フラワーフェスティバル、砂沼フレンドリーフェスティバルなどの市内イベントの楽しさやスタッフの人たちの大変さを見てき

ました。加えてイベントのお手伝いをしていく中で、多くの知り合いや素晴らしい仲間ができました。よく分かりませんが、これから人口減少社会に突入します。私たちの下の世代は、より一層、外(国内外および海外)に飛び出して行ききます。そんな時、いつでも受け入れる温かい居場所(地域)になればいいと思いません。そのため青年部活動とともに地域のお手伝いに微力ながら貢献したいと思います。

わたしから あなたへ さわやか リレー vol.130



前回登場の築嶋尚文さんからの紹介

石嶋 秀浩さん(本宿町)

有料広告欄

有料広告欄

